



Sun Java Desktop System Configuration Manager Release 1

ご使用にあたって

Sun Microsystems, Inc.
4150 Network Circle
Santa Clara, CA 95054
U.S.A.

Part No: 817-6206-10
2004 年 4 月

Copyright 2004 Sun Microsystems, Inc. 4150 Network Circle, Santa Clara, CA 95054 U.S.A. All rights reserved.

本製品およびそれに関連する文書は著作権法により保護されており、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。サン・マイクロシステムズ株式会社の書面による事前の許可なく、本製品および関連する文書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。

本製品の一部は、カリフォルニア大学からライセンスされている Berkeley BSD システムに基づいていることがあります。UNIX は、X/Open Company, Ltd. が独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。フォント技術を含む第三者のソフトウェアは、著作権により保護されており、提供者からライセンスを受けているものです。

Federal Acquisitions: Commercial Software—Government Users Subject to Standard License Terms and Conditions.

本製品に含まれる HG-MinchoL、HG-MinchoL-Sun、HG-PMinchoL-Sun、HG-GothicB、HG-GothicB-Sun、および HG-PGothicB-Sun は、株式会社リコーがリコーヒイマジクス株式会社からライセンス供与されたタイプフェースマスタをもとに作成されたものです。HeiseiMin-W3H は、株式会社リコーが財団法人日本規格協会からライセンス供与されたタイプフェースマスタをもとに作成されたものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。

Sun、Sun Microsystems、docs.sun.com、AnswerBook、AnswerBook2、Sun Fire、Java、J2SE、JavaServer Pages、Solstice、Solstice DiskSuite、JumpStart、Solaris Web Start Wizards、Sun Blade、Sun Ray、iPlanet、Sun Internet FTP Server、SunScreen、SunSolve Online、ONC+、JavaHelp、Sun StorEdge、Netra、JSP、Forte、StarSuite、Java Naming and Directory Interface、J2EE、Enterprise JavaBeans、EJB および Solaris は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc. (以下、米国 Sun Microsystems 社とします) の商標もしくは登録商標です。

サンのロゴマークおよび Solaris は、米国 Sun Microsystems 社の登録商標です。

すべての SPARC 商標は、米国 SPARC International, Inc. のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。SPARC 商標が付いた製品は、米国 Sun Microsystems 社が開発したアーキテクチャに基づくものです。Netscape および Netscape Navigator は Netscape Communications Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。Kodak Color Management System および KCMS は米国 Eastman Kodak Company の商標または登録商標です。PostScript は、米国 Adobe Systems, Inc. の商標であり、国によっては登録されていることがあります。SPARCstorage は米国 SPARC International, Inc. のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。X/Open は、X/Open Company Limited の登録商標であり、X マークは X/Open Company Limited の商標です。

OPENLOOK、OpenBoot、JLE は、サン・マイクロシステムズ株式会社の登録商標です。

Wnn は、京都大学、株式会社アステック、オムロン株式会社で共同開発されたソフトウェアです。

Wnn6 は、オムロン株式会社、オムロンソフトウェア株式会社で共同開発されたソフトウェアです。© Copyright OMRON Co., Ltd. 1995-2000. All Rights Reserved. © Copyright OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 1995-2002 All Rights Reserved.

「ATOK」は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。

「ATOK Server/ATOK12」は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、「ATOK Server/ATOK12」にかかる著作権その他の権利は、株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

本製品に含まれる郵便番号辞書 (7 桁/5 桁) は郵政事業庁が公開したデータを元に制作された物です (一部データの加工を行なっています)。

本製品に含まれるフェイスマーク辞書は、株式会社ビレッジセンターの許諾のもと、同社が発行する『インターネット・パソコン通信フェイスマークガイド '98』に添付のものを使用しています。© 1997 ビレッジセンター

Unicode は、Unicode, Inc. の商標です。

本書で参照されている製品やサービスに関しては、該当する会社または組織に直接お問い合わせください。

OPEN LOOK および Sun Graphical User Interface は、米国 Sun Microsystems 社が自社のユーザおよびライセンス実施権者向けに開発しました。米国 Sun Microsystems 社は、コンピュータ産業用のビジュアルまたはグラフィカル・ユーザインタフェースの概念の研究開発における米国 Xerox 社の先駆者としての成果を認めるものです。米国 Sun Microsystems 社は米国 Xerox 社から Xerox Graphical User Interface の非独占的ライセンスを取得しており、このライセンスは米国 Sun Microsystems 社のライセンス実施権者にも適用されます。

DtComboBox ウィジェットと DtSpinBox ウィジェットのプログラムおよびドキュメントは、Interleaf, Inc. から提供されたものです。(© 1993 Interleaf, Inc.)

本書は、「現状のまま」をベースとして提供され、商品性、特定目的への適合性または第三者の権利の非侵害の黙示の保証を含みそれに限定されない、明示的であるか黙示的であるかを問わない、なんらの保証も行われぬものとします。

本製品が、外国為替および外国貿易管理法 (外為法) に定められる戦略物資等 (貨物または役務) に該当する場合、本製品を輸出または日本国外へ持ち出す際には、サン・マイクロシステムズ株式会社の書面による承諾を得ることのほか、外為法および関連法規に基づく輸出手続き、また場合によっては、米国商務省または米国所轄官庁の許可を得ることが必要です。

原典: Sun Java Desktop System Configuration Manager Release 1

Part No: 817-6063-10

Revision A



040426@8606



目次

1	ご使用にあたって	5
	システム要件	5
	インストール時の注意	5
	既知の問題点	6
	トラブルシューティング	6
	Sun Java System Directory Server 5.2 Hotfix 1	6
	関連文書	7
	問題報告とフィードバック	7

第 1 章

ご使用にあたって

このマニュアルは Sun Java™ Desktop System Configuration Manager, Release 1 に関するものです。このマニュアルには Release 1 の出荷時まで判明している重要な情報である、既知の問題点とその回避策、技術的な注意、および追加の参考資料などが記載されています。このマニュアルは、必ず、Sun Java Desktop System Configuration Manager (このマニュアルでは「Configuration Manager」とも呼ぶ) を使用する前にお読みください。

システム要件

システム要件の詳細については、<http://docs.sun.com> でご覧いただける『*Sun Java™ Desktop System Configuration Manager, Release 1* インストールガイド』を参照してください。

インストール時の注意

Sun Java Desktop System Configuration Manager をインストールし直す必要がある場合は、まず、すでにシステムにインストールされている Configuration Manager をアンインストールする必要があります。

既知の問題点

この節では、Sun Java Desktop System Configuration Manager の既知の問題点を示します。新しいバグをご報告いただく前に、ご確認ください。

バグ ID	説明と回避策
4982026	アクセシビリティに関する小さな問題。一部のスクリーンリーダーで Jump Over Tab Nabigation Area リンクがページの先頭ではなく末尾で認識されません。
5004807	Red Hat 7.3 にインストールするときに次のエラーが発生する bash: /root/.bashrc: Permission denied error このエラーには悪影響がないため、無視してもかまいません。

トラブルシューティング

Sun™ Web Console から Configuration Manager を入力した後、例外が HTML ページに直接表示される場合は、次の対処法を試してください。

- キャッシュディレクトリをオフにします。
(/usr/share/webconsole/work/Standalone/localhost/apoc/jsp/) Tomcat では、この場所にコンパイル済み JSP が格納されます。
- policymgr.cfg ファイルが存在することを確認します
(/usr/share/webconsole/apoc/WEB-INF/)。
- policymgr.cfg ファイルに正しいユーザー権利が割り当てられていることを確認します (noaccess:noaccess に対する読み取りアクセス)。
- ホスト、ポート、baseDN など、policymgr.cfg ファイルに格納された LDAP データと LDAP サーバーが対応することを確認します。

Sun Java System Directory Server 5.2 Hotfix 1

このパッチは、バグ 4903368 を修正するために適用する必要があります。この修正を行わない場合、エンティティに割り当てられた 5 つ以上のポリシーグループをユーザーが削除したときに、そのエンティティに割り当てられたポリシーグループすべてが Configuration Manager により削除されます。さらに重要であるのは、ユーザーがルートエンティティに割り当てられた 5 つ以上のポリシーグループを削除しようとする、割り当てられたすべてのポリシーグループがエンティティから削除されるだけでなく、Configuration Manager の LDAP メタ構成データもまた Directory Server から削除されてしまうということです。これにより、createServiceTree インストールスクリプトを再実行するまで、Configuration Manager が Directory Server を使用することができなくなります。

関連文書

Sun Java Desktop System Configuration Manager のマニュアルは、Documentation CD および <http://docs.sun.com> から入手できます。docs.sun.com™ では Sun が提供しているオンラインマニュアルを参照することができます。マニュアルのタイトルや特定の主題などをキーワードとして、検索を行うこともできます。

次の表に、各マニュアルに記述されている内容を示します。

記載された情報	参照先
ソフトウェアと文書に関する最新情報	ご使用にあたって
Sun Java Desktop System Configuration Manager とその各種コンポーネントのインストール、サポートされるプラットフォームと環境	インストールガイド
Configuration Manager の一般的な使用方法。例を交えた用途のシナリオなど	管理ガイド
Configuration Manager での作業で使用される一般的な操作手順	オンラインヘルプ

問題報告とフィードバック

一般的なフィードバックや、ソフトウェアのバグに関する報告は jdsconfig-feedback@sun.com 宛に電子メールにてお送りください。

バグを報告する場合、次の情報をお送りください (該当する場合)。

- 問題が発生する状況と、実行処理への影響を含む問題の説明。
- コンピュータのタイプ、オペレーティングシステムのバージョン、ブラウザのタイプとバージョン、製品の Web ページ言語 (ロケール) とパッチを含むバージョン、そして問題に影響している可能性があるその他のソフトウェア。
- 問題を再現するために用いた詳細な手順。
- すべてのエラーログまたはコアダンプ。

